

HBsAg, recombinant in yeast, adr or adw (HBsAg S-protein)

B型肝炎ウイルス (HBV) 表面抗原 (HBsAg) の全長は L タンパク質 (抗原) と呼ばれ、Pre-S1、Pre-S2、S、3つの領域から構成されています。S 領域のみからなる抗原は単に HBsAg とも呼ばれます。感染者の血清中に多く見られるため、HBV 感染の診断にも利用されています。一方、Pre-S1 領域は HBV がヒト肝細胞を認識するドメインで、ヒト肝細胞には Pre-S1 領域を認識する受容体があると言われていました。一方、Pre-S2 領域は HBV の細胞内への侵入に係る他、肝細胞ガン発症にも関係すると言われていました。

本品は、S タンパク質からなる粒子抗原です。サブタイプが adr 又は adw の 2 種の製品があります。

共通特性

- 由 来 : 遺伝子組み換え酵母
- 状 態 : 液体
- サブタイプ : adr、 adw
- 濃 度 : 1mg/mL
- 溶液組成 : 10mM sodium phosphate, 140mM NaCl, pH6.4, 0.1% sodium azide
- 純 度 : 95%以上 (SDS-PAGE 参照)
- 平均粒子径 : 40~50 nm (動的光散乱法)
- 保 存 : 4°C
- 注 意 : タンパク質がチューブ等に吸着する恐れがあります。特に低濃度 (100ng/mL) 以下で使用される場合はタンパク質低吸着チューブ等をお使いいただくことをお勧めいたします。

製品番号

製品番号	製品名
BCL-AGSC-01	B型肝炎ウイルス表面抗原 Sタンパク質, adr
BCL-AGSA-01	B型肝炎ウイルス表面抗原 Sタンパク質, adw

SDS-PAGE (silver staining)

